

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年6月6日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	漏えい検出系の各所蒸気漏えい検出機器設置区域周囲温度記録計に印字不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
2	2号機	タービン建屋No. 1天井クレーンの点検時、過荷重検出装置の電圧が管理値を下回っていることを確認した。当該装置を修理。	
3	7号機	圧力抑制室に設置している温度計支持装置に針金状の異物が付着していることを確認した。当該異物を回収。当該事象の原因を調査。	
4	7号機	多重伝送現場盤に電源装置の故障を示す警報の発生を確認した。当該装置を点検・修理。	
5	その他	大湊側補助ボイラー(4A)循環ポンプの軸封装置からの水の漏えい量が通常より多いことを確認した。当該装置を点検・修理。	
6	その他	大湊側補助ボイラー(4A)フード開閉機(非管理区域)のグランド部下部受皿に析出物の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	